

## ヘリコプターの取得について

## 1 経過

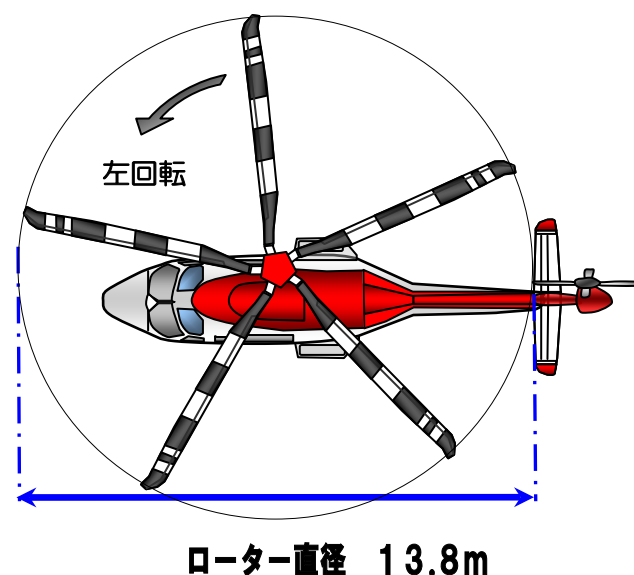
ヘリコプター 2 号機は、平成 25 年度に燃料漏れや機体構造部に亀裂が入るなど、安全性の確保と継続運航の維持に影響を及ぼす深刻な不具合が連続して発生し、再発による長期の運航停止や多額の修理費用が懸念される状態となりました。

そのため、局内に更新検討委員会を設置し、外部有識者の意見等を踏まえて検討を行い、その後、消防局仕様決定・機種選定委員会において、本市の航空消防活動に求められる能力と安全性及び経済性を十分に考慮して更新機種を選定し、横浜市仕様決定・機種選定審査委員会を経て、平成 26 年第 1 回市会定例会で、2 月の補正予算により一刻も早く更新することをご承認いただきました。

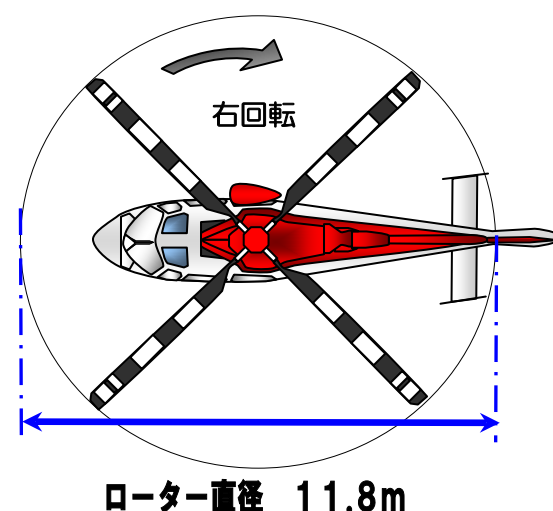
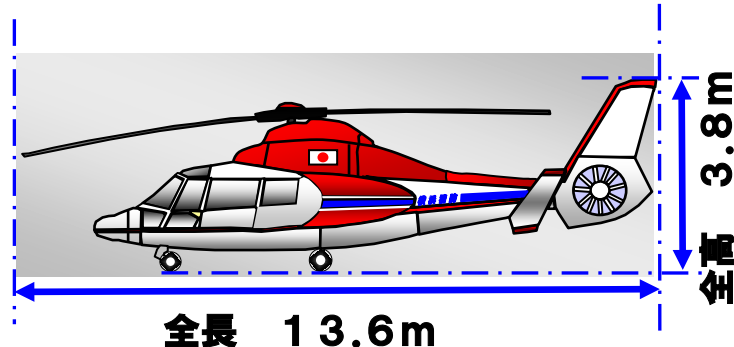
今回取得するヘリコプターは、平成 24 年度に導入した現 1 号機と同一機種であるアグスタ ウェストランド社製の AW139 型で、複雑・多様化する都市災害や発生が危惧されている大地震など、あらゆる災害に対する高い対応能力を有し、中型クラス最大級の大きさと最新鋭の航法装置等を備えた高性能ヘリコプターです。

## 2 更新機種と現有機種の比較

## 更新機種 AW139型



## 現有機種 AS365N2型



項 目		更新機種 (AW139 型)	現有機種 (AS365N2 型)
性能・活動能力	① 最大全備重量	6,800 kg (機体重量 4,000 kg) 有効搭載重量 2,800kg	4,250 kg (機体重量 2,959 kg) 有効搭載重量 1,291kg
	② エンジン出力	3,358 馬力	1,466 馬力
	③ 最大巡航速度	306km/h	270km/h
	④ 客室容積	8.00 m <sup>3</sup>	5.10 m <sup>3</sup>
	⑤ 航続距離 (km)	702 km	417 km
	(性能等比較条件)	気温 15℃、乗員 10 人、機材 70kg、予備燃料 0:20	
	⑥ 人命救助能力	12 人	1 人
(性能等比較条件)	気温 35℃、高度 300m、乗員 5 人、燃料 1:20、機材 70kg		
⑦ 消火能力	1,434 ℓ	557 ℓ	
(性能等比較条件)	気温 15℃、乗員 4 人、燃料 1:30、機材 50kg		

### 3 議案書記載の装備品等（主なもの）

項目	装備品名	説明
機体装備品	必要装備品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・キャビン空調装置 … 冷暖房機能を有する空調装置</li> <li>・ストロボライト … 他機に自機の位置を知らせる点滅ライト</li> <li>・スライド式写真窓 … 情報収集時や空撮時に使用する開閉可能な窓</li> <li>・重量増加キット … 最大離陸重量を標準より 400 キロ増加するためのキット</li> </ul>
	通信・航法装置	<ul style="list-style-type: none"> <li>・航空機用衝突防止装置 … 近くを飛行する航空機の位置を操縦士が計器上で確認する装置</li> <li>・ヘリコプター位置情報システム … 衛星電話回線を利用し、航空機と地上局がそれぞれ機体の正確な位置を監視し、相互に文字情報等を通信するシステム</li> <li>・消防防災無線機 … 災害出場指令の受信や災害・訓練時等の報告・連絡用</li> </ul>
消防活動用 装備品	ホイスト装置	フック付のワイヤーケーブルにより、隊員を地上に降下させたり、要救助者や隊員を吊り上げて機内に収容する装置
	ヘリコプター テレビ装置	上空映像を消防司令センター、消防艇及び災害現場で指揮を執る部隊等に送信するシステム
	空中消火装置	林野火災等において、ヘリコプターに装着した消火バケット等により、空中から消火活動を行う装置
	その他装備品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カーゴフック … 機体底部に固定するフックにより、機外で物を吊る装置 主に物資輸送や消火用バケットに利用</li> <li>・機外拡声装置 … 広報活動時に音声を拡声する装置</li> <li>・投光装置 … 夜間活動時に照明活動を行うための装置</li> <li>・救急用担架装置 … 傷病者搬送時に装着する航空機用の担架</li> </ul>
予備部品等	予備部品	<ul style="list-style-type: none"> <li>・予備部品 … 飛行 300 時間に必要な点検部品</li> <li>・PFD … 無線航法装置、エンジンデータ、機体姿勢等を総合電子計器に表示する装置</li> <li>・CMCモジュール … 機体の状態を常にモニタリングし監視するコンピューター</li> </ul>
	整備用特殊工 具等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・組立調整改修費 … 日本国内での機体組立及び装備品等の取付費</li> <li>・管理費 … 機体納入までの日程・行程管理等</li> <li>・機体輸送費 … アメリカから日本国内組立工場までの輸送費</li> </ul>

### 4 スケジュール

- (1) 機体納入 … 平成 27 年 3 月末
- (2) 習熟訓練 … 同年 4 ～ 5 月
- (3) 運航開始 … 同年 6 月 1 日～